

令和6年度 志津川自然の家主催事業

「サマー・チャレンジin南三陸」

今年も県内各地から、たくさんの応募をいただきました。今年のテーマは、「自分を変える夏にする」今年も、昨年より少し遅めの8月7日（水）から8月11日（日）まで4泊5日の「サマー・チャレンジin南三陸」を行いました。

期間中は、厳しい暑さと海況が心配されましたが、プログラムを入れ替えるなどの工夫をしながら活動しました。いかだ遊びやバナナボート、シーカヤック、田束山登山に化石拾い、最後には、流しそうめんとスイカ割りなど、どの活動を取っても、参加者一人一人が全力でチャレンジし、仲間と協力し、楽しむ姿がたくさん見られました。

最終日、活動支援員に感謝の気持ちを伝える会では、貴重な出会いに感謝するとともに、参加者の多くが涙を流しながら共に過ごした仲間と別れを惜しむ姿が見られました。保護者の方にも参加していただき、学生リーダーや看護師さん、グループの仲間に感謝の言葉を伝え合うなど、素敵な時間を過ごすことができました。

第1日 8月7日（水）



開講式



開講式（代表挨拶）



MAP（アイスブレイク）



MAP（ステルス）



班ごとに旗作り



タベのつどい

初日の開講式では、少し緊張した様子でした。

午後からMAP（みやぎアドベンチャープログラム）を行い、お互いを知り、あっという間に打ち解け、参加者同士が仲良くなり、表情が明るくなってきました。

午後の後半には、班ごとに旗作りをしました。班のめあてやチャレンジしていきたいことなど、これから頑張っていこうとする気持ちを高めることができました。

第2日 8月8日(木)



いかだ作り



いかだ遊び



水慣れ&シュノーケル合わせ



遠泳練習

バナナボート



流しそうめん用の竹器作り

班活動(振り返り)

2日目は、予定を変更し海の活動をメインに行いました。午前中は、グループのみんなで協力して、いかだ作り・いかだ遊びを行いました。大きな声で掛け声を出しながら、全グループ無事にゴールをすることができました。午後には、無人島上陸に向けて、遠泳練習を行いました。シュノーケルを合わせ、泳ぐ練習をしながら、海の中に潜ったり、顔を見合わせたりして使い方に慣れることができました。

夜は、流しそうめん用に一人一人が竹を切って、竹の器を作りました。

第3日 8月9日(金)



魚市場見学



泳いで無人島に上陸

樁島のタブの木



無人島探検

シーカヤック



海釣り

水上バイク体験

3日目は、早朝から南三陸町地方卸売市場に行き、漁船の入港の様子や、せりの様子を見学しました。午前中は、樁島を目指して船から海へジャンプ！そして遠泳を行い、目的地の樁島へ。全員が自分の力で島まで泳ぎ切ることができました。最後の一人が着くまで、みんなで応援をする姿が見られました。午後は、シーカヤックと海釣りをを行い、海での活動を満喫することができました。水上バイク体験では、風を切って進む爽快感を味わうなど、大満足の活動になりました。

第4日 8月10日(土)



田東山登山



弘川ダム見学

看護師さんへの感謝



化石拾い



写真立て作り

4日目は、山の活動を中心に行いました。田東山登山では、山頂に通じる「行者の道」を歩きました。足場の悪いところや沢を渡るときには、互いに声を掛け合って安全に行うことができました。休憩を取りながら、全員で山頂まで登りきることができました。山頂から見た太平洋は、とても大きく、どこまでも広く、自然の雄大さを感じることができました。

夜は、世界に1つだけの写真立てを作りました。時間をめいっぱい使って、一人一人素敵な写真立てを作ることができました。

第5日 8月11日(日)



流しそうめん



スイカマン登場



感謝の会



まとめの作文

閉講式

閉講式(代表挨拶)

5日目は、午前中にまとめの作文を書きました。この5日間を振り返って、「自分を変える夏」にするために、全力でチャレンジしたことを用紙いっぱい書き表すことができました。昼食は、サプライズ流しそうめん&スイカ割りを行いました。スイカマンの登場もあり、大変盛り上がり、みんな大喜びで、スイカを頬張りました。

最後に、5日間の活動をまとめたスライドショーを上映しました。子どもたちや保護者と一緒に振り返り、学生リーダーや看護師さんに感謝の気持ちを一人ずつ伝えました。たくさんの笑顔と涙があふれる時間になりました。

